



ケンサキイカ（地方名：マイカ、シロイカ）の各地の漁況と底層水温情報を6県（長崎県、佐賀県、福岡県、山口県、島根県、鳥取県）で共同発行しましたので、お知らせします。

I. 10月のイカ釣り漁況

① 各県の主要漁港における10月の水揚量について（平年は直近の過去5年平均）。

鳥取県	主要漁港の水揚量は、前年、平年を下回りました（前年比5%、平年比6%）。
島根県	主要漁港の水揚量は、前年、平年を上回りました（前年比618%、平年比373%）。
山口県	代表2地区の水揚量は、前年並みで、平年を下回りました（前年比108%、平年比89%）。
福岡県	代表港の水揚量は、前年、平年を下回りました（前年比69%、平年比29%）。
佐賀県	標本漁港の水揚量は、前年、平年を下回りました（前年比42%、平年比22%）。
長崎県	標本漁協の水揚量は、前年、平年を下回りました（前年比10%、平年比5%）。

※前年・平年比の評価は、90%以下では「下回る」、91%から109%では「並み」、110%以上では「上回る」としています。

② 各県の「1日1隻当たりの漁獲量（CPUE）の月別動向」と「10月の漁獲サイズ」について

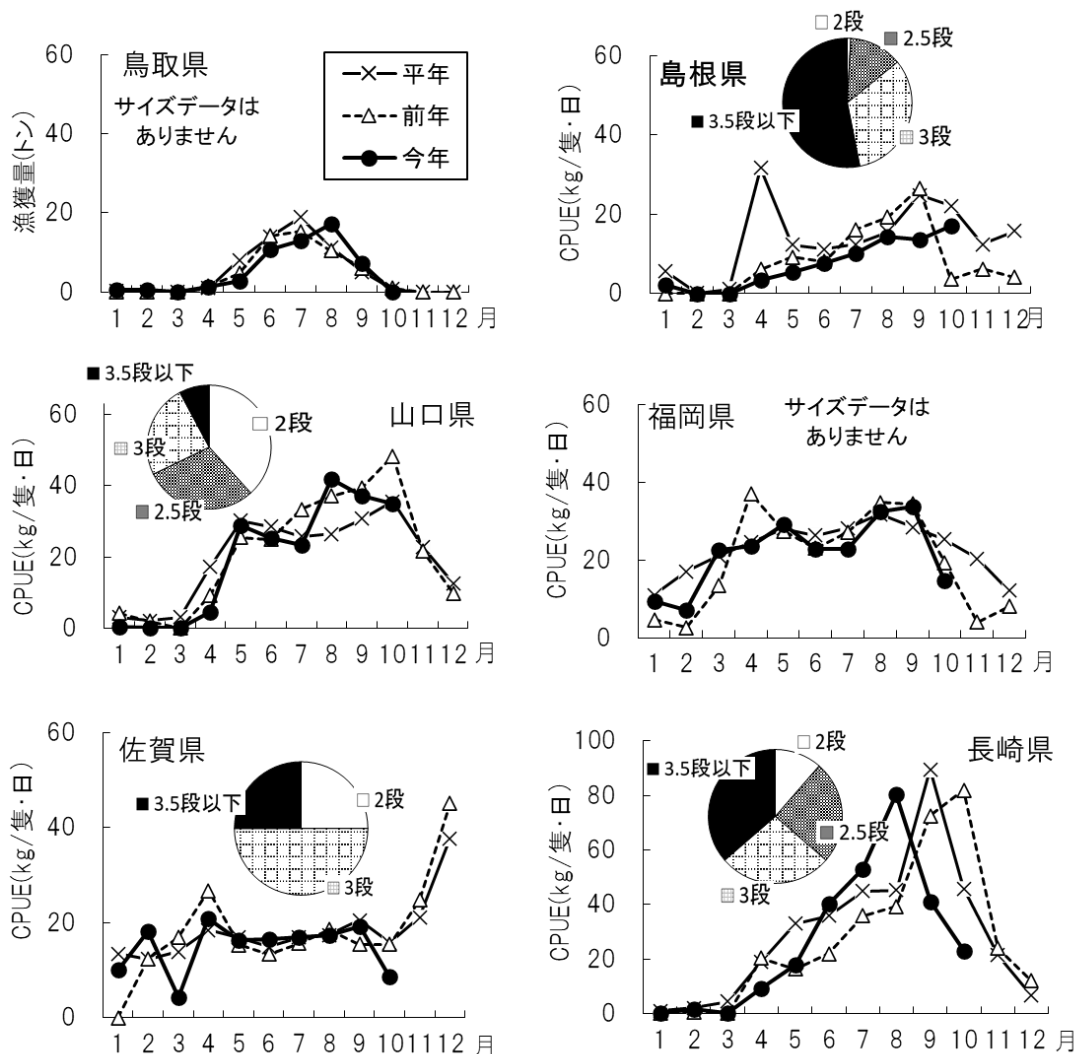


図1 各県のCPUE（折れ線グラフ）および漁獲サイズの割合（円グラフ）
※鳥取県のみ漁獲量で表示

Ⅱ. 11月上旬の底層水温

鳥取県	陸棚上（水深 33～98m）の底層水温は 12.7～21.4℃でした。
島根県	陸棚上（水深 85～140m）の底層水温は 5.3～21.6℃でした。
山口県	陸棚上（64～138m）の底層水温は 4.6～21.9℃でした。
福岡県	沖合の底層水温は 18.6～21.8℃で、平年並み～かなり高めでした。
佐賀県	壱岐水道の底層水温は 22.1～22.6℃、対馬東水道は 17.6～22.9℃で、平年値と比べ+0.3～+2.0℃でした。
長崎県	11月の五島西沖底水温の観測は実施していません。

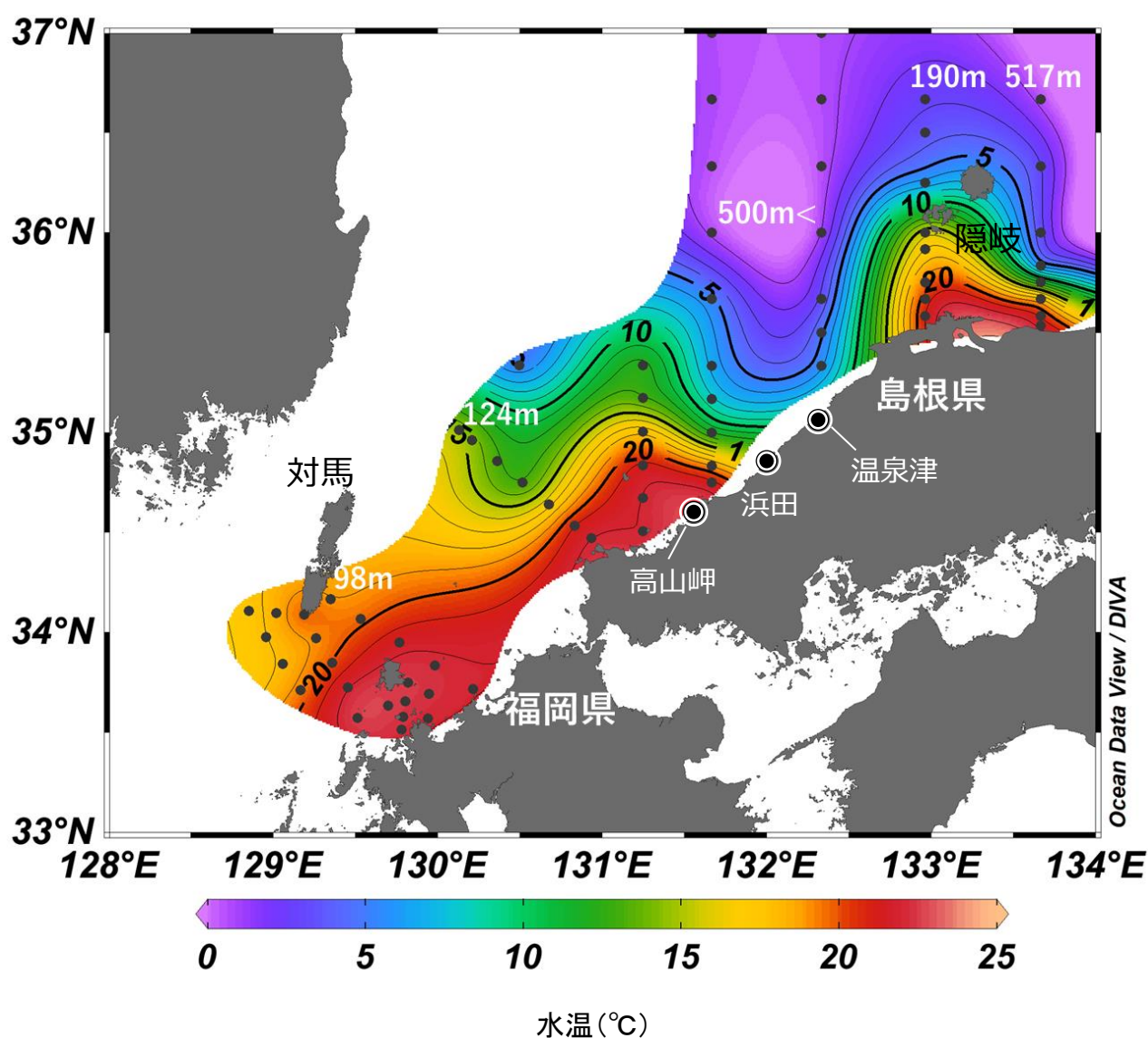


図2 長崎県～鳥取県の沿岸域・沖合域における底層の水温分布図

図中の丸（●）は観測点を、メートル（m）の単位がついている数字は水深を、単位がない数字は水温（℃）を示しています。

※モノクロ印刷の場合、水温帯の色の識別が困難ですので、ホームページでカラー版をご覧ください。